

令和4年度 冬休み号

令和4年12月23日発行
横浜市立東汲沢小学校

“輝け！ひぐみっ子” だより

～東汲沢小学校教育目標「学びあい 高めあい まちとともにあゆむ ひぐみっ子」～

☎861-5531

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/higashigumisawa/>

「心の中の風景」

副校長 田邊訓志



学区を歩いていると、多くの場所から、青空とともに、白地にエメラルドグリーン
のひぐみ（東汲沢小学校の通称）の校舎を見上げることができます。小高
い丘のてっぺんにある校舎。ひぐみっ子が元気に通い、教師や仲間とともに、
たくさんのことを学ぶ、学校教育の場です。

ひぐみの機能は学校教育だけではありません。PTA 活動、地域学校協働本
部「ひぐみ共育くらぶ」の活動、放課後キッズクラブ、コミュニティハウスでの
地域活動、放課後や土日祝日の学校開放、防災拠点等々、多岐にわたります。

主な組織の代表の方には、「東汲沢小学校 学校運営協議会」の委員として学校運営協議会の場や授業参観
にお越しいただき、活発に意見交換がされています。また、ひぐみも管理職を中心に、踊場地区連合町内会常任
理事会や踊場地区社会福祉協議会常任理事会、東汲沢小学校地域防災拠点運営委員会や東汲沢小学校ス
クールゾーン安全対策協議会等に出席しています。このように、まちと学校が強く結びついて教育活動が行われて
います。

それぞれの組織には、元 PTA 会長、役員の皆様をはじめ、ひぐみの卒業生の保護者の方も多く見受けられま
す。学校運営協議会委員の言葉。「私たち、ひぐみが大好きなんです。」この言葉に代表されるように、お子さんが
卒業してからも学校に、ひぐみっ子にかかわってくださろうとするみなさんの温かい思いが、ひぐみ全体を包んで
います。

学校運営協議会に参加していただいているまちの皆様からは、一人ひとりのひぐみっ子を大事にしていきたい
という強い意志が伝わってきます。そして、「ひぐみ放課後学習」「地域と結びついた学習」「地域の方による学習
支援（ミシンボランティア、校外活動見守り支援等）」「外国からいらしたご家庭への支援（学校配付文書の翻
訳）」「学区の見守り活動」等々、具体的な形となって日々、確実に行われています。

ひぐみとひぐみっ子。支えるまちの方々とその思い。知れば知るほど、青空のもと、白地にエメラルドグリーンが
映えるひぐみの校舎。その風景が意味をもち、そのイメージがくっきりと残ります。

また一つ、私の中の「心の中の風景」が増えました。

この場所で、学校教育に携わらせていただいていることに誇りをもつとともに、新年も、まちとともにひぐみっ子
が健やかに学び、育つ学校を職員一同目指してまいります。

これからもどうぞ、ご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。